

## 重要プロジェクト全体工程表(H30～H32)

重要プロジェクト	中長期経営計画中間見直し	使用料見直し	受益者負担の見直し
概要	①計画策定後に生じた状況変化を反映し、後期(H33～37)財政収支状況をシミュレートする(財源不足の精査) ②経営指標の中間評価、H37目標値の修正 ③H38(2026)から長期の財政推計	①周辺・類似規模団体と比較する。 ②管理者(市長)に基本的改定方針について了承得る。 ③料金体系の見直しを含め、改定案について成案を得る。	①区域外編入による新規賦課対象土地にかかる負担金の取扱について検討する。 ②区域外協力金の運用見直し ③負担金分割徴収年数の見直し
目的及び課題	計画と中間実績及び将来経営見直しについて、公営企業内外の利害関係者の中で共通認識をもち、対策の必要性と実行すべき選択肢を提示する。(使用料改定、事業合理化又はその両方)	計画後期5年の収支均衡が可能な使用料改定(下水道条例改正)を目指す。仮に十分な収入確保が見込めない場合は、経営計画(後期H33～37)に修正を加え、経営の健全化を図る。	新たな負担区・単価設定の方法論を決定する。今後新規区域外接続者の徴収根拠明確化 受益者負担条例の改正
年月(○:委員会)			
H30.11○任期始	検討スケジュール提示・必要な情報の収集、整理		
H30.12			
H31.1			
H31.2			
H31.3			
H31.4			
H31.5○	経営委員会諮問、審議①		経営委員会諮問、審議①
H31.6			
H31.7			
H31.8○	審議②		審議②
H31.9			
H31.10			
H31.11○	中間答申(財政見通しとりまとめ) →	経営委員会諮問、審議①	答申
H31.12			
H32.1			
H32.2○	審議③	審議②	
H32.3			議会(受益者負担条例議案審議)
H32.4			新規賦課対象公告
H32.5○	審議④	審議③	
H32.6			編入区域受益者負担金納入通知発送
H32.7			
H32.8○		審議④	
H32.9			
H32.10○任期末	答申	答申	
H32.11			
H32.12		議会(下水道条例議案審議)※改定が必要な場合	
H33.1			
H33.2			
H33.3		議会(予算議案審議) ↓	
H33.4	中長期経営計画(後期5年)開始	改定使用料施行	